

1. 目的 読書に親しみ、本や図書館施設を利用して学ぶ生徒を育てる。

2. 目標 (1) 図書館施設や資料について学ぶ。
 (2) 読書を通じて考えを深めたり物の見方を広げる。
 (3) 必要な情報を得て活用する力をつける。

3. 内容

(1) 朝読書(21時間)

- ・朝礼のある日を除き、毎朝10分間程度読書に親しむ。

(2) 1単位時間で行う授業(14時間)

学年	1学期	2学期	3学期
1年	・学校図書館活用指導：授業にて(読書科の取り組みと学校図書館ガイダンス) ・調べ学習(職業調べ)	・調べ学習(都内巡り)	・ビブリオバトル
2年	・学校図書館活用指導：授業にて(読書科の取り組みと学校図書館ガイダンス) ・調べ学習(林間学校の事前学習等)	・調べ学習(職業調べ)	・ビブリオバトル
3年	・学校図書館活用指導：授業にて(読書科の取り組みと学校図書館ガイダンス) ・調べ学習(進路、修学旅行事前学習等)	・調べ学習(進路学習等)	・ビブリオバトル

- ・年1回、2学期終わりまでに必ず探求的な「調べ学習」を行い、成果物を作成する。
- ・「調べ学習」は冊子やPDF等で形として残し、「ビブリオバトル」では学年ごとにチャンプ本を決めて振り返りを行う。
- ・指導内容は、読書科担当を中心に全教員で指導する。
- ・年間を通じて、よむYOMUワークシートや、読書の記録をつける。

4 評価

通知表の「読書科の評価」の欄に取り組みと成果を文書で記述する。